西山地区
コミュニティ協議会だより
【（西風）平成 29 年度 11 月号】
発行：西山地区コミュニティ協議会
会長　宮野藏郎
平成 29 年 11 月 7 日発行
薩摩川内市下甑町瀬々野浦 1194
TEL　09969-5-0122
FAX　09969-5-0355

これからの行事（11 月の行事）

7 日　甑ツーリズム環境保全部会
9 日　にこにこ教室（台風で 1 週間変更）
10 日　大帯姫神社秋季大祭
10 日　48 地区会長会議
13 日　にこにこ教室　13：00～
14 日　薩摩川内市ガイド研修　長浜
18 日　災害対策学習会　玉姫園 10：00
20 日　にこにこ教室
26 日　下甑文化フェスタ

１２月１０日　助八古道あるこう会

祝　関西西山郷友会発会 100 周年

瀬々野浦出身者で大正６年、初代会長山下次八右エ門さんの下発足した関西西山郷友会が、めでたく 100 周年をむかえた。発祥の地尼崎の「竹谷小学校」で、午前体育祭、午後芸能会を催し、関東や中部地区からもお祝いのお客様が集まった。当瀬々野浦地区からもコミュニティ会長以下 16 名の方が参加され、旧交を暖められた。会報第 14 号も発行された。

一口に 100 年といっても長い年月である。かの「関東大震災」でさえ大正 12 年の出来事。

現在 14 代目の会長であるが、歴代の会長経験者や役員の方々の御尽力、会員の結集力にただ頭を垂れるばかりである。

まだまだ続くと思われるこの会に、感謝とエールを送りたい。

黒瀬　実は断層？

11 月 2 日。下甑島西海岸（釣り掛崎～鹿島避難港）の船による地質調査が行われた。全地域にわたって大昔地球の内部に起こった出来事が地上に隆起しているとのこと。甑島が海底にあって堆積層が出来上がっていたところに、地球内部からマグマがせり出してきて(後に花崗岩)堆積層に熱を与えその境界部分にホルンフェルスと呼ばれる熱変性を受けた層を作り出したそうだ。その後全体の地層が隆起したことによって、我々は肉眼で容易にその様を見ることが出来るそうである。いろいろな層が海岸線にさまざま顔を見せて飽きることのない船旅を満喫できる地質調査であった。

我々がこどものころから見慣れてきた黒瀬、遊び場にしていた黒瀬が実は断層？。
裏から見たほうがわかり易い。

下甑の草・花・木シリーズ９

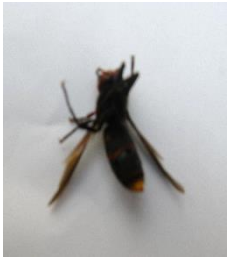
ダンチク（イネ科・ダンチク属）

当地ではダテクとよぶ。暖竹・葭竹が当てられている。蘆竹（漢名）。畑の防風、牛馬に与える草、田圃のカシキ（肥料）に使用される以外あまり役に立たない雑草という感じで最近はその傾向が強く、川床に繁茂して出水のときなどは危険因子。

こども達はこの茎で２種類の笛を作成し、吹き鳴らして遊んだ。葉っぱを差し込んだ笛のほうが高く問い音がした。

紀伊半島ではサバのなれ寿司を作る際、それを包むのに使われ、香気を添えるそうだ。近年バイオ燃料の原料として注目され、研究の対象になっているとか。

スズメバチ駆除



中村麗子さんからスズメバチの駆除依頼が舞い込んだのは10月30日。早速翌日下甑支所(真ん中)から駆除のための装備を届けてもらい、下甑支所市民生活課環境担当職員の指導で会長と主事が駆除にかかった。２年前の巣より大きくなったものが道路脇(ツンブー川)旧湧き水のところに出来ていた。活動時期を過ぎていておとなしかったが刺されれば一大事。来年からはこの装備で駆除しましょう。

花いっぱい運動

10月25日。西山高齢者クラブ(会長中村昌弘)20名による花苗の植樹が行われた。場所は江川沿いの花壇。元気な善意による花が咲くことでしょう。

コミュニティ1階和室畳入れ替え

10月。同場所の入れ替えが完了しました。

今回は畳をのせる下部構造からの補修となりました。コミュニティにお寄りの節はご覧下さい。

関西西山郷友会より記念品

関西西山郷友会発足100周年記念「会報」25冊とタオルが35本届きました。ありがとうございました。コミュニティ役員に配布しますが、なお余りがありますので必要な方は申し出てください。先着順に配布します。